

植田正治 写真家。地元の鳥取県境港市を拠点に70年近く活動。鳥取砂丘を舞台の{砂丘シリーズ}が著名。
うへだまさはる
大正政変・1913 = 鳥取県西伯郡境町(境港市)で、履物製造小売業{下駄屋}を営む植田常寿郎・ミヤの二男に生まれる。

原敬首相暗殺 1921 = 8歳：
水平社結成・1922 = 9歳：
_小学生の頃に写真をはじめ，

満州事変・1931 = 18歳：鳥取県立米子中学校卒業。_{米子写真会}に入会，
五一五事件・1932 = 19歳：上京し，オリエンタル写真学校に3ヶ月間通った後，帰郷し，_自宅{下駄屋}で{植田写真場}を開業。

日中戦争始・1937 = 24歳：_中国写真家集団創立同人となる。

大政翼賛会・1940 = 27歳：
日米開戦・1941 = 28歳：

敗戦・1945 = 32歳：
新憲法公布・1946 = 33歳：_戦後の第1作「童」が朝日写真展覧会特選に入選。
新憲法施行・1947 = 34歳：写真グループ(銀龍社)に参加。

三大事件・1949 = 36歳：

独立回復・1951 = 38歳：

自衛隊発足・1954 = 41歳：_「棚の下の水面」により第2回二科賞を受賞し，
55年体制始・1955 = 42歳：二科会写真部会員となる。

イヌタラシ・1958 = 45歳：*ニューヨーク近代美術館でのエドワードスタイケンによる企画展に「雪の面」を出品，

安保闘争・1960 = 47歳：
{下駄屋}は，境町の指導的人物で境町会議員もつとめる祖父文太郎が開いた店で，町民から親しまれていた。そこに開いた植田写真機店を拠点に，70年近く活動。正治が写真芸術家として有名になったことから写真専門に名声を高めた。前衛的な演出写真は「植田調」として知られ，写真誕生の地であるフランスでも日本語表記そのままに「Ueda-cho」として紹介されている。日本光画協会，中国写真家集団，銀龍社などに参加。写真雑誌のコンテストでも，多数の入選を得ている。

美濃部都知事 1967 = 54歳：

石油ショック 1973 = 60歳：

クワラン・ール事件 1975 = 62歳：九州産業大学芸術学部写真学科教授(待遇)に就任。_「音のない記憶」で第25回日本写真家協会賞年度賞。
田中角栄逮捕 1976 = 63歳：

成田衝突・1978 = 65歳：*文化庁創設10周年記念功労者表彰。フランスからアルル・フォト・フェスティバルに招待され，作品数点がフランス国立図書館のコレクションに入る。

革新大敗北・1979 = 66歳：島根大学教育学部非常勤講師(4年間)。
1980年代に入ると活動が活発になり，

中曽根内閣・1982 = 69歳：
ディズニースト・1983 = 70歳：_代表作となる{砂丘シリーズ}をスタート，

ジャコフ機墜落 1985 = 72歳：勲五等双光旭日章。

リクルート事件・1988 = 75歳：第4回東川賞国内作家賞。

ドイツ統一・1990 = 77歳：米子市美術館で米子写真会回顧展に続いて，

バブル崩壊・1992 = 79歳：{植田正治とその仲間たち}展が開かれ，
55年体制終・1993 = 80歳：_東京で大規模な個展「植田正治の写真」が開催される。
自社と連立・1994 = 81歳：九州産業大学教授を退任。フランス文化庁が20作品購入。シンガーソングライター福山雅治のシングル「HELLO」のCDジャケットを手がけ，以後，福山と親交し写真を指導する。

オム(カシ)事件 1995 = 82歳：鳥取県岸本町に植田正治写真美術館が開館。
..... 1996 = 83歳：_フランス共和国芸術文化勲章シュバリエを受章。
..... 1998 = 85歳：第1回鳥取県民功績賞受賞。*岩波書店日本の写真家第20巻「植田正治」が刊行されてまもなく，
..... 2000 = 87歳：_没した。直後に，名著「私の写真作法」が出版された。
インターネット Wikipedia，